

## 派遣までの流れ

- ① 市民安全課に電話やメールで相談 (☎025-520-5660、✉shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp)
- ② 防災アドバイザー派遣申請書を市民安全課へ提出
- ③ 市民安全課が防災アドバイザーの派遣決定を通知併せて、派遣する防災アドバイザーの連絡先を通知
- ④ 防災アドバイザーと事前打ち合わせ
- ⑤ 防災アドバイザーが訪問し、アドバイスや講話などを実施



派遣は無料です。  
まずはご相談を！

## 声を聞きました

### アドバイザーを活用した町内会



北城町2丁目町内会  
会長 江川 恵さん

### 防災委員が学ぶ場として活用しました

コロナ禍で実施を見合わせていた避難訓練や防災研修を復活させるに当たり、まずは町内会の防災担当者が防災について学ぶ機会を設けたいと思い、防災アドバイザーを講師に迎え、研修会を実施しました。研修では、自分たちが住む地域の災害リスクを確認したほか、家庭での備蓄など自身でできる「自助」について教わりました。今回学んだことは、住民を対象とした防災訓練で広くお伝えし、防災意識の向上に役立てたいと思います。

### 防災アドバイザー

#### 得意分野を生かしてアドバイスをします

私は防災アドバイザーとして、さまざまな地域で防災に関する講話を行い、防災訓練の企画に携わってきました。また、ポリ袋でカレーライスや蒸しパンを作る料理教室や、身近なものでコップやお皿を作る工作教室など、避難所で役立つ知識としてお教えしています。これからも、自身の得意分野を生かして、市民の皆さんの災害への備えをサポートしていきます。



防災アドバイザー  
関谷 照子さん

### 自助と共助で災害に強い地域に

いつ起きるか分からない災害に対応するためには、自分の身は自分で守れるよう学び備える「自助」と、隣近所で顔の見える関係性をつくり助け合う「共助」の、日頃からの取り組みが大切です。ご近所で、いざというときのための訓練を行い、備えることで、災害が発生したときに互いに助け合える関係性が生まれます。地域で防災訓練を行う際には、私たちも呼んでください。安全に助け合うための知識や技術を一緒に学び合いましょう。



防災アドバイザー  
堀口 基さん

## 地域防災の相談役



# 防災アドバイザー



■問合せ…市民安全課(☎025-520-5660)

近年、激甚化・頻発化する災害から自身や家族、地域を守るためには、地域による日頃の備えが不可欠です。同じ内容の防災活動や避難訓練を毎年繰り返すことも大切ですが、少しやり方を変えてみたり、新しい学びを取り入れたり、ひと工夫加えて実施してみませんか。できることから始めてみましょう。

地域で防災活動を行う際の企画や悩み事は、市が委嘱する「防災アドバイザー」にご相談ください。

## 防災アドバイザーって？

活動中の33人全員が、日本防災士機構が認証した「防災士」です。町内会や自主防災組織からの要請に基づき、地域の防災訓練や防災活動の支援を行います。

### ポイント

- ① 防災士がいない地域はもちろん、防災士がいる地域へも派遣可能です。
- ② これまでの地域との関わりから、ほかの地域で行っている良い取り組みをご紹介します。



## 地域の防災活動で、こんなお悩みはありませんか？

- ☞ 地域住民の防災意識を高めたいが、どうすれば良いか分からない…
- ☞ 地域の避難計画を作りたいが、防災の知識が乏しく不安…
- ☞ 防災訓練をやりたいが、何をすれば良いか分からない…
- ☞ 同じ内容ばかりで、防災訓練がマンネリ化している…

## 防災アドバイザーが、地域に出向いてサポートします

- 各種訓練の企画やアドバイス
- ハザードマップを活用した避難対策の検討
- 防災に関する講話
- 避難行動要支援者の避難訓練支援
- 非常時持出品・備蓄品の説明 など



防災に関する講話



非常時持出品・備蓄品の説明